

サステナブルファイナンス

当行は、お取引先のSDGsやESG戦略への取組みを後押しするため、2023年3月より「とりぎんサステナブルファイナンス」の取扱いを開始しました。

本商品は、株式会社格付投資情報センター（R&I）より、国際的なグリーンローンやソーシャルローン等の原則及び環境省のガイドラインに整合的である旨の第三者意見を取得しています。

当行では、お客さまのSDGsやESGへの取組みを、目標設定から実行支援、資金調達、目標達成まで一気通貫でサポートし、お客さまと地域の持続可能性の向上を目指してまいります。

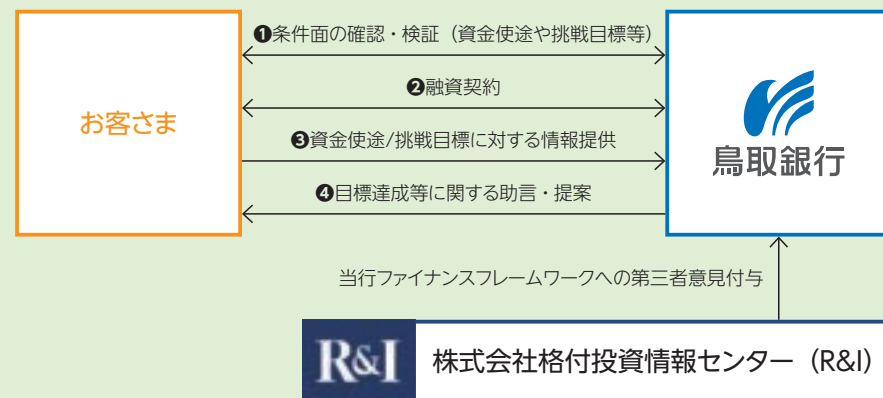
とりぎんサステナビリティ・リンク・ローン

企業のESG戦略に即した挑戦目標を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇するローン

- CO₂排出量の削減
- ZEH、ZEB、NE-ST等の施工件数
- 電気自動車保有割合または販売台数
- 男性の育休取得率の増加
- 管理職に占める女性管理職比率の増加

※ その他、環境・社会課題の解決に繋がるお客さまで計測可能なKPIは取り扱い可能

融資スキーム



※ 挑戦目標：環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす野心的な目標

とりぎん グリーンローン

環境面でポジティブな効果をもたらすプロジェクトに資金使途を限定したローン

とりぎん ソーシャルローン

社会課題解決を目的とするプロジェクトに資金使途を限定したローン

でお取引先のESG経営をサポート

事例紹介 とりぎんサステナビリティ・リンク・ローン 第一号

鳥取ガス株式会社、鳥取ガス産業株式会社および株式会社とっとり市民電力に対し融資を行いました。

本商品は、お取引先のESG経営に関する野心的な挑戦目標であるSPTs（サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット）を設定し、目標の達成度に応じて金利を優遇することで、お取引先のESGへの取組みを後押しします。



お客さまの SPTs	2030年までに再生可能エネルギー使用率 100%
	エネピアグループ(鳥取ガス株式会社ほか系列会社6社)は、2030年までにグループ全社で使用する電力を再生可能エネルギー由来100%にします。
分野	具体例
環境分野	再生可能エネルギー事業、省エネルギー事業、脱炭素・低炭素事業等
社会分野	基本的インフラ整備、必要不可欠なサービス(医療・教育等)、雇用創出(創業)等

事例紹介 とりぎんソーシャルローン 第一号

幼稚園を運営する学校法人 鳥取学園に対して融資を行いました。

なお、ソーシャルローン（ソーシャルプロジェクトに資金使途を限定したローン）の実施は、中国地方に本店を置く金融機関としては初となりました。



お客さまの
ソーシャルプロジェクト：
認定こども園
鳥取第三幼稚園園舎改築事業
鳥取第三幼稚園の建替に伴い、幼稚園型から幼保連携型認定こども園への転換および定員枠の拡大を行うことで、多様化する保育・教育ニーズへの対応が可能となり、待機児童等の地域課題の解決も期待される取組みです。